

5がつのうしくだより

新年度スタートました。

新年度が始まって1ヶ月が経ちました。

新しい生活にも少しずつ慣れてきた様子の子どもたち

この時期は朝晩と日中の気温差が大きく体調を崩しやすくなる季節です。オールデーライフなどもあり生活リズムも乱れやすいので気をつけましょう。元気に登園するためには朝ご飯をしっかり食べ生活リズムをとることが大切です。



朝ご飯何を食べればいいのかな?

1. 主食は炭水化物が多くエネルギーになります。
(ご飯、パン、めん類など)

2. 主菜はたんぱく質が多く体をつくります。
(魚、肉、卵など)

3. 副菜はビタミン、ミネラルが豊富、体へ調子をとどめます。
(野菜、果物など)

4. 汁物などは水分を補給します。
(汁物、スープ、牛乳など)

朝ご飯はバランスが大切です。
1~4をそろえて食べましょう。



幼児期から覚えさせたい 配膳

幼児期は、生活の中で基本的な生活習慣を身につけていく時期です。家庭で食事をする時には、配膳が覚えられるように、「ごはんは左ですよ」などと、子どもたちに声かけをお願いします。

子どもと一緒に配膳をしましよう



配膳をする前に、テーブルを台ふきんでおきます。おとなが手本となり、ごはん茶わんやお椀、はし、おかずの位置を子どもに伝えながら、配膳していきます。

手伝いをさせる時は、それが子どもの年齢や発達に合った内容かどうかを考えて、やらせるようにしましょう。

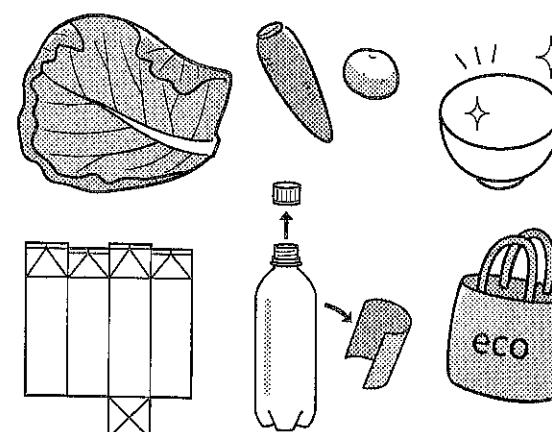
後片づけの手伝いをさせましょう



食事が終わった後の片づけも、子どもと一緒にやってみましょう。子どもの年齢に応じて、できることから始めます。例えば、自分の使った食器を一つずつ運ばせてみてはいかがでしょうか。

手伝いをしてくれた時には、「ありがとう」「助かるよ」などと感謝の言葉を返してください。

5月30日はごみゼロの日 ごみを減らす行動をしましよう



- ・野菜は、皮などをむかずによく洗って、そのまま料理に使う。
- ・食べ残しをしないようにする。
- ・食材は使い切れる分だけを購入するようにして、買い過ぎない。
- ・エコバッグを持参する。
- ・缶やびん、ペットボトル、牛乳パックなどの資源ごみは、きちんと分別する。